

中国：自転車の製品品質抜き取り検査を実施、 その結果を公表

中華人民共和国国家市場監督管理総局は、自転車製品を含む34製品の品質国家抜き取り検査を実施し、その結果を2021年2月9日に発表した。

それによると、自転車については8の省及び市の51社の製造した53製品の抜き取り検査を行い、4製品が不合格となった。ブレーキ性能等13項目の試験を重点的にを行い、不合格項目が現れたのはハンドルバー部品強度、リフレクタ、ハンドルステムの項目であった。不合格製品を生産した企業に対しては、法律や製品標準に従って生産を行うよう指導するとともに、製品品質と安全性に対する責任を果たすよう強く促すこととされた。

先に報告した電動自転車の場合と異なり、自転車は不合格製品の発生割合が比較的高い製品の中には含まれておらず、不合格発生率も7.5%と電動自転車の15.1%より低くなっている。

34製品に対して実施された今回の抜き取り検査は、全体で4,208社の4,513製品が抜き取られ、4,071社の4,372製品に対し検査が行われた。このうち626製品が不合格となった。2回続けて不合格となった企業や検査を拒否した企業もあったが、これらの中に自転車生産企業は含まれていない。

今回の抜き取り検査の結果は以下に掲載されている。別表として不合格企業リスト（自転車は附表1の66-69）、2回続けて不合格となった企業のリスト、検査を拒否した企業のリストも併せて掲載されている。関心のある方は以下の詳細を参照していただきたい。

34種製品抜き取り検査結果

[2020年儿童及婴幼儿服装等34种产品质量国家监督抽查情况通报 \(samr.gov.cn\)](http://samr.gov.cn)

以上